事業番号	217

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小牧市病院事業会計繰出金							担当部	市民病院事務局	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	病院総務課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成30年度以降							担当係	経理係	
	総合計画分野別計画 主目的	2 保健・福祉 7 地域医療 2 市民病院を充実します									
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	○
	予算区分	款	4	項	1	目	5	大	1	中	1
	根拠法令・個別計画	地方公営企業法第17条の2、第17条の3、第18条、地方公営企業繰出金について（通知）									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	地域住民の医療の貢献のため、地方公営企業繰出金の通知に準じて経費を繰出すことにより、病院の経営の健全化を促進する。									
	内容（手段）	◆26年度実施内容 救命救急センター運営に要する経費の全額、企業債元金と利息は平成14年度までのものについては償還額の2/3、その後のものについては1/2、病院の建設改良に要する経費の1/2、リハビリテーションに要する経費の収入をもって充てることが出来ない相当額、地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費等の繰出を受ける。 【26年度繰出金の算出基準】 1．研究研修費：研究研修費支払金額の1/2（65,182,987円×1/2≒32,591千円） 査定による調整で18,750千円 2．共済組合追加費用：支払額（109,273,344円）査定による調整で75,250千円 3．院内保育：収入をもって充てることができない経費 （委託料35,000千円−補助金1,354千円＝33,646千円）査定による調整で16,000千円 4．児童手当：児童手当に要する経費（38,203千円）査定による調整で19,101千円 5．企業債利息：平成14年度以前借入に対する支払額の2/3、平成15年度以降借入に対する支払額の1/2（96,726,795円×2/3＋1,795,150円×1/2≒65,382千円） 6．救命救急センター：赤字分、当直業務及び病床確保分 （30,000,000円+33,566,400円+66,324,400円≒129,890千円） 7．リハビリテーション：収入をもって充てることができない経費（H24決算分） （収益88,085,294円−費用136,502,818円≒△48,417千円） 8．小児医療：収入をもって充てることのできない経費（H24決算分） （収益637,916,774円−費用662,117,120円≒△24,200千円） 9．高度医療：電子カルテの賃借料及び委託料の1/2 収益的収入分（212,783千円×1/2≒106,391千円） 資本的収入分（191,694千円×1/2≒95,847千円） 10．企業債元金：平成14年度以前借入に対する支払額の2/3、平成15年度以降借入に対する支払額の1/2（378,920,331円×2/3＋262,500,000円×1/2≒383,863千円） 11．建設改良費：支払額の1/2 土地購入費（664,317,810円×1/2≒332,158千円） 新病院建設費（133,819,701円×1/2≒66,909千円） 合計1,382,158千円									
	受益者負担	無									

			単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト 費用	直接経費		千円	1,000,000	1,000,000	1,382,158	1,200,000
	正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	1,000,000	1,000,000	1,382,158	1,200,000
	対前年比		%		100.0	138.2	86.8
財源	一般財源		千円	1,000,000	1,000,000	1,382,158	1,200,000
	国・県支出金		千円	0	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0	0

事業番号	217

業績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	病床稼働率	%	目標	95.5	93.0	91.0	91.1
			実績	90.7	90.2	89.4	
	平均在院日数	日	目標	12.0	11.9	12.0	11.5
			実績	11.9	12.5	11.8	
	1日外来患者数	人	目標	1,710	1,620	1,500	1,440
			実績	1,629	1,576	1,518	
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	経常収支比率	%	目標	101.4	101.4	100.2	100.2
			実績	107.8	105.7	103.7	
			目標				
			実績				

事業の自己評価			
平成26年度の実施結果	事業の達成状況	平成26年度は地方公営企業会計基準改正に伴い各種引当金の計上等が義務化されたことにより純損失を計上しているが、経常収支比率は100%以上を維持しており健全経営を保っている。	
	事業実施における課題	患者数が減少傾向にある中で、病床管理や病診連携のさらなる推進等により収益を確保する必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	成果指標の経常収支比率が悪化し、経営状況が極めて厳しくなり、地域医療の質が低下する。	
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	病床管理や病診連携の推進による収益の増加及びコスト削減により経営状況のさらなる健全化を図る。	
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	国の繰出し基準により市が負担すべきものであり、病院経営の健全化を促進するために必要である。	
	28年度以降の改善案	地域の基幹病院として相応しい高次医療を行い、地域住民の医療機関として健全に経営するためにも引き続き事業を実施する。	

二次評価	方向性の判定	判　定　理　由
	維　持	一次評価のとおり。